

下関市総合政策部国際課

主任 白野 哲

釜山で続々とオープンする高級ホテル

～釜山の「ホカンス」事情について～

皆さんは「ホカンス」という言葉を聞いたことがありますか？日本ではホカンスの他にステイケーションという言葉で表現されることもあるようですが、ホカンスとは、ホテルとバカンスを組み合わせた造語で、ホテル内でバカンス気分を満喫しながら、ゆったりとした自分だけの時間を過ごす旅のスタイルを指します。韓国では2018年頃からホカンスが流行しはじめ、今釜山でもホカンスを楽しめる高級ホテルが続々とオープンしています。今号では釜山のホカンス事情についてご紹介したいと思います。

～韓流ホカンス～

読者の皆様の中には、国内や海外のリゾートホテルを訪れバカンスを楽しむスタイルは、日本にも昔からあると思う方も多いかと思います。ただ、韓流ホカンスは、「遠くに行かず近場の施設が整ったホテルでバカンスを楽しむ」際に用いられる言葉なので、我々が持っているイメージと少し異なります。移動時間などの無駄な時間を省き、その時間を自身がリラックスする時間に全て充てるというのが、韓流ホカンスの肝なのです。

～釜山ホカンスの代表地「ヒルトン釜山」～

釜山では、2017年に開業した「ヒルトン釜山」がホカンスの目的地として人気を集めています。このホテルの魅力は何といても、ソウルなど他地域では味わえない、眼前に広がる海を満喫できる点にあります。また、ホテル内には韓国のホテルでは初めてとなる2万冊以上の本に囲まれながら食事も楽しめるブックカフェや地上10階から海を一望できるインフィニティプール、家族連れも楽しめる散策路など様々な施設を兼ね備えています。その他にも、インスタ映えするスポットを数多く配置するなど、宿泊者を飽きさせない工夫がちりばめられています。

～ホカンスを満喫できる高級ホテルが海雲台に続々とオープン～

このようなホカンスを楽しめる高級ホテルが、釜山を代表する観光地の海雲台海水浴場周辺に今年続々とオープンします。

今年 6 月には、釜山最大の高層ビル（韓国で 2 番目の高さ 411.6m）「エルシティ・ランドマークタワー」の 3～19 階に「ロッテシグニエル釜山」がオープンしました。同ホテルにはミシュラン 3 つ星ホテルのシェフが監修したメニューを堪能できる高級レストランやアウトドアインフィニティプール、ガーデンテラス、キッズラウンジなど、ゆったりとした時間が過ごせる施設が充実していますし、同ビル 100 階（高さ 384m）にある展望台からは、広安大橋やマリシティのオーシャンビュー、釜山の華やかなシティービューも一緒に楽しむことができます。

また、今年 8 月には新世界朝鮮ホテルが運営する新たな五つ星ホテル「グランド朝鮮」が同じく海雲台にオープンする予定です。同ホテルでは、多彩なアクティビティプログラムや飲食サービス、家族連れの滞在客を見込んだキッズ専用フロア、テーマ別キッズルームなどが用意され、宿泊客を退屈させない工夫がされています。

以上、釜山のホカンス事情についてご紹介してきましたが、これからはホカンスのようにホテル自体がバカンスの目的地となる、そんなスタイルが主流になる日も訪れるかもしれません。新型コロナウイルスが一日も早く収束し、釜山でホカンスを体験できる日が訪れることを祈っております。



【ヒルトンホテル内にあるブックカフェ】



【ヒルトンホテル内にあるカフェテラス】